

しょう がっ こう ねん よう
小学校1・2・3年用

ふ く し きょう い く ふ く ど く ほ ん
福祉教育副読本

い ともに生きる

だい かいていばん
 (第7回改訂版)

小 学 校 1 ・ 2 ・ 3 年 用
 と も に き る



ねん 1年	くみ 組
ねん 2年	くみ 組
ねん 3年	くみ 組
な まえ 名 前	

れいわ ねんど かねまるしょうとくべつしえんがっきゅうじどうせいさく
 「令和5年度カレンダー ～金丸小特別支援学級児童制作～」より

れいわ ねんど にしはらしょうとくべつしえんがっきゅうじどうせいさくえてがみ
 令和4年度「西原小特別支援学級児童制作絵手紙」より

お お た わ ら し し ゃ か い ふ く し きょう ぎ か い
大田原市社会福祉協議会

ねんせい がくねんまつ いえ も かえ
 ※3年生の学年末には、家に持ち帰りましょう。

ありがとう運動^{うん どう}

に ほんいち ^{がっこう}
日本一「ありがとう」があふれる学校づくり・まちづくり

おおたわらしきょういくいいんかい
大田原市教育委員会

この本は、赤い^{ほん あか}
はねきょうどうぼきんはい
羽根共同募金の配^{ぶんぎん いんさつ}
分金で印刷してい
るよ！

あい ^{き ぼう}
愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

あか はね きょうどう ぼきん うんどう
赤い羽根共同募金運動
は、「じぶんのまちを良くす
るしくみ」なんだよ！
しら
調べてみてね。

SDGs とふくし

「SDGs」と聞いて、何を思いうかべますか？

「ふくし」とどんなつながりがあるのでしょうか？

「SDGs」とは、『だれひとり取り残されない世界の実現のために立てられた「持続可能な開発目標」』のことをいいます。

「持続可能」とは、「何かをし続けられる」ということです。わたしたちが「SDGs」の達成に向けて取り組んでいくことは、だれひとり取り残されない世界でともに生き続けられることにつながるのです。

わたしたちが生きるこの社会で、世界中がさまざまな課題に直面するなか、わたしたちには何ができるでしょうか。

ひとりひとり、みんながそれを考えて、行動していくことが大切です。



日本ユニセフ協会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

もくじ

はじめに

あなたは幸せに生きていますか？	1
-----------------	---

1 家族かぞくっていいな

(1) たん生 じょう のよろこび	2
(2) 家族 かぞく っていいな	4
(4) すてきな家族 かぞく にありがとう	5
(3) わたしの家族 かぞく にありがとう	5

2 みんななかよし

(1) 友だち とも いっぱい	6
(2) もっとなかよく	7
(3) たのしい学校 がっこう	10

3 わたしの住すんでいる地ちいき

(1) どんな人 ひと が住 す んでいるのかな	12
(2) みんなを見守 みまも ってくれる人 ひと たち	17
(3) 地 ち いきの人 ひと たちとの交流 こうりゅう	19

資料しりょう

1 大田原市社会福祉協議会(社協)って何だろう？	24
2 赤い羽根共同募金 あか は ね きょうどうぼきん ～おおたわらをよくするしくみ～	25
3 障がい しょうがい って何だろう	26
4 市内の主な福祉施設・機関 し ない おも ふく し し せつ き かん マップ	30
5 福祉に関する表示 ふく し かん ひょうじ (マーク)	32
6 大田原市子ども権利条例 おおた わらし こ けん りじょうれい	33

はじめに

みなさんの^す住んでいる^ち地いきには、^{ちい}小さな^こ子どもや、^{こう}高れい
の^{ひと}人、^{せい}生活の^{かつ}しにくさを^{かん}感じている^{いろ}人など、^{ひと}色々な^{ひと}人がくらし
ています。

おなじ^ち地いきの^{なか}中で、だれもが^{せい}しあわせに^{かつ}生活していくため
には、^ち地いきの^あみんなが^{たす}つながり^あ合い、^あ助け^あ合い、^あささえ合っ
て「^いともに^{たい}生きる」^{せつ}ことがとても大切です。

そこで^{しゃ}社会^{かい}福祉^{ふく}協議^し会^ぎでは、みなさんが^{がっ}学校で「^{こう}福祉^{ふく}とは何
だろうか」「わたしたちは、^ち地いきの^{せい}みんなと^{かつ}どのように生活
していけばよいのか」ということを^{かんが}考えたり、^{まな}学んだりするた
めに、『^いともに^{ほん}生きる』という^{つく}本を作りました。ぜひ、みなさん
に^{つか}使って^{かんが}いただきたいと考えています。

この^{ほん}本は、^{がっ}学校や^{こう}おおたわら小・^{しょう}中学校^{ちゅうがっ}福祉^{こう}教育^{ふく}研究^し会^{きょういく}のみ
なさん、^{しゃ}写真や^{しん}文を^{ぶん}使わせて^{つか}くださったみなさん^{きょうりよく}のご協力をい
ただいて^{つく}作りました。^{いん}印刷には、^{さつ}多くの^{おお}市民^しのみなさん^{みん}から
い^{あか}ただいている^は赤い^ね羽根^{きょう}共同^{どう}募金^ぼの^{きん}お金^{かね}を^{つか}使っています。そうし
た^あみんなの「^きささえ^{ほん}合い」の^う気もちからこの^{ほん}本が^う生まれました。
^{しょうがく}小学生のみなさん^{せい}への^{おく}贈り^{もの}物^よです。たくさん^よ読んでください。

しゃかいふくし ほうじんおおたわらし しゃかいふくし きょうぎ かい
社会福祉法人大田原市社会福祉協議会



あなたは幸せに生きたいと思いませんか？

あなたは、このよにたった一人しかいない、大切な人です。
 友だちも先生も、お父さんもお母さんも、おじいちゃんもお
 ばあちゃんも、生活にしょうがいを感じている人も、みんな
 大切な人です。だれもが幸せに生きたいとねがっています。
 だれにもこまっていることや心配なことはあるものです。
 一人で考えずに、家族や先生、友だちなどだれでもよいので
 話してみませんか。あなたの周りには、いつでもあなたの話を
 聞いてくれる人がいます。

じどうそうだんじょせんよう
○児童相談所専用ダイヤル

TEL 0120-189-783
(いちはやく なやみを)



○チャイルドラインとちぎ

TEL 0120-99-7777



こども そうだんまどぐち
○子供の SOS 相談窓口

TEL 0120-0-78310



こんなところに相談できるよ！



福祉とは？

福祉とは、「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」のことです。
 みなさんの家族や友だちのことを考えてみましょう。



1

家族っていいな

(1) たん生のよろこび

あなたが生まれてくることを知って、お父さん、お母さんは、

赤ちゃんが生まれる。うれしいな！

元気に生まれてきてほしいな。

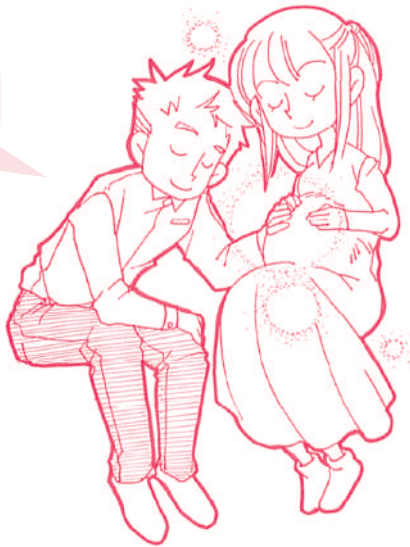
どんな子が生まれてくるのかなあ。

(心音を聞いて) すごく元気いっぱいな子だ。

この子のためにいろいろ食べて、えいようをとるようにしよう。

ちゃんと育てられるかなあ。

いっしょに遊んだり、おでかけしたり…。楽しいだろうなあ。



あなたが生まれてくることを、家族みんなで楽しみにしていました

●おじいちゃん、おばあちゃんは、 ●お兄さん、お姉さんは、

早く顔を見たいなあ。

いっしょに遊びたいなあ。

かわいいだろうな。

面どうをみてあげたいな。



う 生まれてきてくれてありがとう

☆家族みんなより

う
あなたが生まれてきて
うれしい。

げん き
元気いっぱい
そだ
育てほしい。

わらっている。
かわいいなあ。



おお
大きくなったら、
なに
何になるのかな。

とも
友だちとなかよくでき
こ
る子になってほしい。

あなたがいることで、みんなが幸せな気持ちになっています

☆ わたしのことを、家族に聞いてみよう！

う
★ 生まれたとき、どんなことを思ったの？

う
★ 生まれたときの身長は？

センチメートル

たいじゅう
体重は？

グラム

な まえ
★ 名前には、どんな意味があるの？

あか
★ どんな赤ちゃんだったの？

う
生んでくれてありがとう

（２）家族っていいな

☆ はるかさんの話

ある日の下校中、通学路から少しはなれた神社に落ちている
どんぐりを拾い始めました。どんぐりを拾っているうちに、
気がつくとも、まわりがうす暗くなっていました。

わたしははっとして歩き始めました。すると、前の方から、
お母さんがかけよってきて「ああ、無事でよかった。心配した
のよ。」と、泣きながらわたしをだきしめました。わたしは、
「心配かけてごめんなさい。」と何度もあやまりました。



☆ ゆうたさんの話

ぼくの家では、夕飯は家族全員で食べます。夕飯を食べなが
ら、みんなでいろいろな話をします。ぼくは、学校のことや友
だちのことなどみんなに聞いてもらいます。話を聞いてもらう
と元気がわいてきて、明日もがんばろうと思えます。話し合
うと、家族の気持ちがよく分かります。自分の気持ちも分かっ
てもらえるので、うれしいです。ぼくは、家族全員がそろそろ夕飯
の時間が大好きです。



か ぞく (3) すてきな家族にありがとう

わたしのおじいちゃん
は、^{がっ こう}学校まで歩いて^{ある}むか
えに^き来てくれます。あつ
い^ひ日でも、^{あめ}雨の日でも、
^{まい にち}毎日来てくれます。おじ
いちゃん^きが来てくれると、
とてもうれしいです。



わたしのお^{とう}さんは、ア
スパ^{つく}ガスを作っています。
あ^{あいだ}つい間は、とてもいそが
しそうです。わたしたちの
ためにおしごとがんばって
くれて、どうもありがとう。

ぼくのお^{かあ}母さんは、いつもごは
ん^{つく}を作ってくれます。しごとがあ
る^ひ日でも、ぼくより^{はや}早くおきて、
ごはん^{つく}を作ってくれます。お^{かあ}母さ
んの^{つく}作ってくれたごはんは、とて
もおいしいです。

ぼくのお^{おとうと}弟は右の手や指が不自由で、
み^みかんのかわがうまくむけません。
お^{おとうと}ばあちゃんは、弟が^{かえ}帰ってくる^{まえ}前に
み^{おとうと}かんのかわをむいておきます。弟は、
^{かえ}帰ってくるととてもうれし^{おとうと}そうにみ^みか
んを^た食べます。うれし^{おとうと}そうな弟を見
ると、ぼくもうれしくなります。

ぼくは、お^{にい}兄ちゃんと
おにごっこをしたり、サッ
カーをしたりしてあそび
ます。けんかをするとき
もあるけれど、お^{にい}兄ちゃん
とあそぶととても^{たの}楽し
いです。



ぼくは、お^{ねえ}姉ちゃんに
よくおこられます。でも
しゅくだいが^わ分からない
ときはやさしく^{おし}教えてく
れます。お^{ねえ}姉ちゃんが^{おし}教
えてくれると、よく^わ分か
ります。

か ぞく (4) わたしの家族にありがとう

自分の家族に、「ありがとう」の気持ちをつたえるお手紙を
^か書いてみましょう。(※「お^て手紙^{がみ}カード」^{つか}を使ってね。)

2 みんな なかよし

がっこう 学校には、たくさんの友だちがいます。たくさんの友だちをつくって楽しく生活しましょう。どうすればいいでしょう。

(1) 友だちいっぱい

とも 友だちの名前を覚えよう。

☆ 名しをつくろう

じぶんのすきなものの絵	うら	どうぞよろしくおねがいします。	ぼくのなまえは わたし です。	おもて
-------------	----	-----------------	-----------------------	-----

【名しのれい】

※「名しカード」を使ってね。

☆ 名し交かんをしよう。



名し交かんをしてみましょう。
名前を覚えて、たくさんの友だちをふや
しましょう。
みんなで楽しい学校にしましょう。

(2) もっとなかよく

☆ なかよしになる話し方^{はな かた}

なかよしになる話し方^{はな かた れんしゅう}を練習して、上手に友だちをさそって^{じょうず とも}みましょう。

1

^{あい て}
相手にあいさつをして
^{ちか}
近づく。



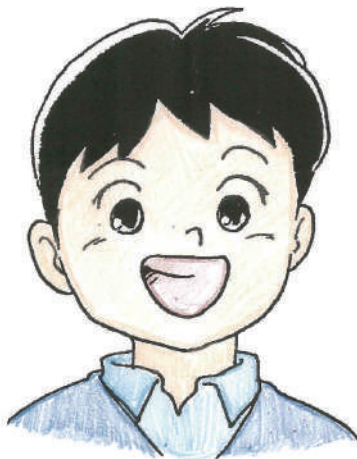
2

^{あい て} ^み
相手をきちんと見る。



3

^{え がお} ^{はな}
笑顔で話す。



4

^{あい て} ^き ^{こえ}
相手に聞こえる声で
^{つた}
伝えよう。



☆ 友だちのことを知ろう

もっと友だちとなかよくなるためのゲームをしょうかいします。みんなでやってみましょう。

なかよしじゃんけん

友だちの好きなもの、苦手なもの、とくいなことなど、いろいろなことをしつもんしてみよう。

今まで知らなかった発見があるかもしれませんね。

じゃんけんぽん！
Let's play
rock-scissors-
paper



勝ったから、先に
しつもんするね！



あそ かた 遊び方

- ① ふた り ぐみ
二人組になってじゃんけんをします。
- ② か ほ う さき
勝った方が先にしつもんをします。
- ③ つぎ ま ほ う
次は、負けた方がしつもんをします。
- ④ お い
終わったらおたがいにハイタッチ！「ありがとう」も言ってみま
しょう。
- ⑤ ほ か と も
他の友だちともペアになりましょう。

☆ こんなしつもんができるよ

- | | | |
|--------------------|-------------------|--------------|
| ・ すきな た べ も の | ・ すきな の み も の | ・ とく い な こ と |
| ・ すきな べんきょう | ・ がっこう たの 学校での楽しみ | ・ たからもの |
| ・ すきな どうぶつ | ・ すきな スポーツ | ・ すきな アニメ |
| ・ すきな いろ 色 | ・ い 行ってみたいところ | ・ すきな じかん |
| ・ にが て 苦手な た べ も の | ・ にが て 苦手な どうぶつ | ・ しょうらいの ゆめ |

ポイント

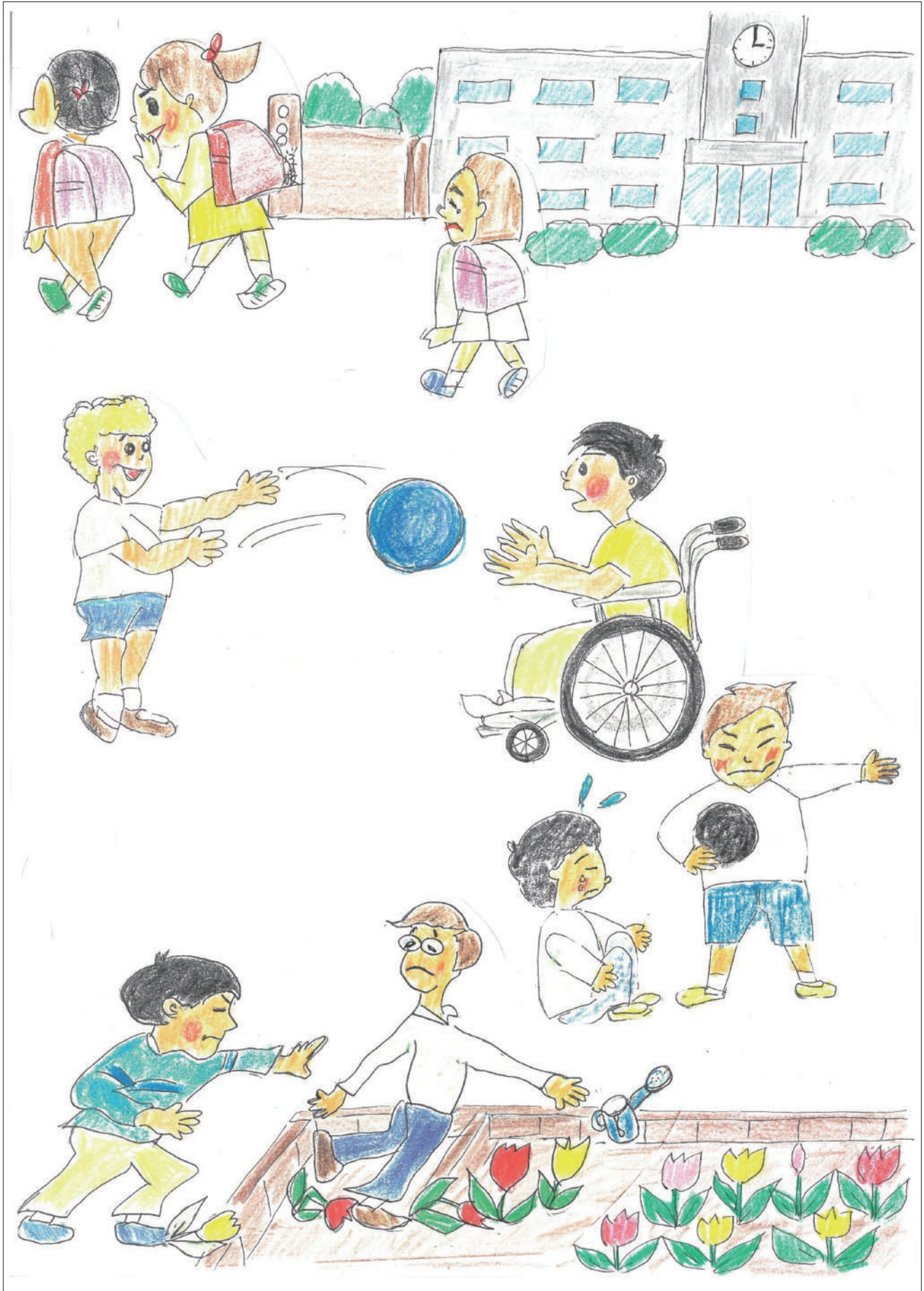
- ・ じぶんが聞かれていやなことは、き 聞かないようにしましょう。
- ・ はじめは「はい」か「いいえ」でこた 答えられるしつもんからしてみましょう。
- ・ なれてきたら、いろいろなしつもんをしてみましょう。



(3) たのしい学校

がっこう
学校は、みんながたのしくがくしゅうするところです。みんなでたのしくすごすために、やくそくや決まりをまもることがたいせつです。ともたすあたのがっこう
友だちと助け合って、楽しい学校になるように、イラストをみはなあ
トを見て話し合ってみましょう。





3 わたしの^す住んでいる^ち地いき

(1) ^{ひと}どんな^す人が住んでいるのかな

^こ子ども^{しょく}食どうの人

^{のうか}農家^{ひと}の人



^{こうつうあんぜんしどういん}交通安全指導員



^{とうげこう}登下校ボランティア



みんなのまわりには
どんな^{ひと}人が
住^すんでいますか？

^{てんいん}ヒカリノカフェ店員



^{しょう}消ぼうだん^{ひと}の人



^{しょう}障がい者^{しや}スポーツの
^{せんしゅ}選手



^{がいこく}外国^{ひと}の人



みんながよく見かける人たち

のう か ひと

農家の人たち



わたしたちが^た食べる^{こめ}お米^{そだ}を育てています。



わたしたちを見守ってくれる人たち

こうつうあんぜん し どういん

交通安全指導員



とう げ こう

登下校ボランティア



わたしたちが^{あんぜん}安全に^{とう げ こう}登下校できるように^{み まも}見守っています。

しょう かん い い せいかつ ひと
障がいを感じていても生き生きと生活している人たち

てんいん
ヒカリノカフェ店員



にが て きやく
苦手なことはありますが、お客さんのために
いっしょう めい
一生けん命にはたらいています。

しょう しゃ せんしゅ
障がい者スポーツ選手



じぶん たの
自分の好きなスポーツを楽しんでいます。

とき ひと
こまった時にたすけてくれる人たち

しょう だん ひと

消ぼう団の人



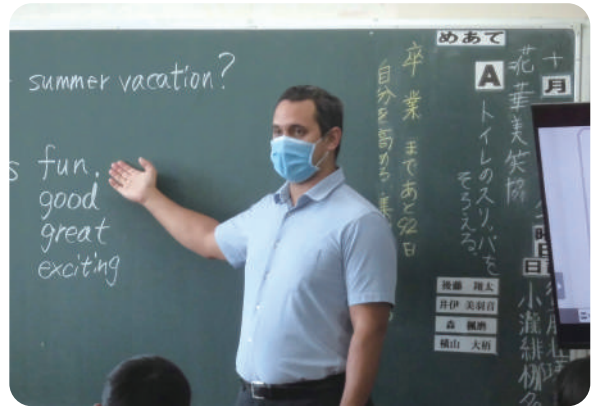
ち あんぜん まも
地いきの安全を守っています。

こ しょく ひと
子ども食どうの人



こ つか
子どもたちにおいしいごはんを作ったり，べ
んきょうを教えたりしています。

ほか
他にもこのような人がいるよ
がいこく ひと
外国の人



がっこう えーえるていー せん せい ち はたら
学校の ALT の先生だけではなく、地いきで働いてい
がいこく ひと がいこく ひと
る外国の人やボランティアをする外国の人もあります。
みんなのクラスにもがいこく とも
外国からきたお友だちもいるね。

(2) みんなを見守ってくれる人たち

☆ 安全な登下校のために

あお ひと
[青パトの人]



こうつうしどういん ひと
[交通指導員の人]



ち ひと
地いきの人たちがいつ
み まも
も見守ってくれています。

とう げ こう
[登下校ボランティア]



みなさんは、^{ひだり}左の^{しゃ しん}写真の^{くるま}車を見かけ
たことはありませんか。この車は、^{あお}「青
パト」とよばれています。

みなさんの^{あん ぜん}安全を守りたいという^ち地
いきの^{かた}ボランティアの方が、みなさんの
^{とう げ こう}登下校時^じこくに^{つう がく ろ}通学路をパトロールし
ています。また、^{はな び}花火大会や^{なつ まつ}夏祭りな
どの^{ぎょうじ}行事の時^{とき}も、^ち地いきの^{み まわ}見回りをし
ています。

こ
子どもたちが、
^{あん ぜん}安全に^{とう げ こう}登下校でき
るように、^き気を^つつ
けているよ。



^{みどりいろ}緑色の^きベストを着た人は何をしてい
るのでしょうか。^{とう げ こう}登下校ボランティアや
^{ぼう はん}防犯パトロールの^{ひと}人たちで、みなさん
の^{あん ぜん}安全を守ってくれています。^{いぬ}犬の^{さん}散
^ぽ歩をしながら^{よう す}様子を見てくれる人もい
ます。



あ
いっしょに歩いてくれて
とても^{あんしん}安心です。

^{げんき}みんなの元気なあいさつが
^き聞こえてくると、とてもうれ
しい^{きもち}気持ちになります。



〔あんしんや家の^や人^{ひと}〕

^{こま}困ったことがあるときは、いつでもたよりになります。

〔おまわりさん〕

^{こう とう あん ぜん きょう しつ}交通安全教室や^{しや}ふしん者くんれんのときも、^{がっこう}学校に^き来て
^{はな}てお話をしてくれました。

わたしたちは、^ち地いきのいろいろな^{ひと}人たちに、いつも
^{み まも}見守られて、^{ささ}支えてもらっています。

^き気にかけてもらっている^{ひと}人たちに、^{げん き}元気よくあいさつ
したり、^{き も}ありがとうの^{つた}気持ちを伝えたりしましょう。

^{じ ぶん}☆自分のまわりにいる^{ひと}人とどうかかわればいいかな？



ぼくだったら、おじいちゃんおばあ
ちゃんが^{おも}重い^{にもつ}荷物^もを持っていたら、^て手
^{つた}伝^{おも}ってあげようと思います。

^{じ ぶん}自分のまわりにはいろいろな^{ひと}人が^す住んでいること
を^し知^{ひと}って、いろいろな人とかわっていこう。

(3) 地いきの人たちとの交流

わたしたちの生活は、地いきの人たちとのさまざまな交流を通して、楽しく、よりゆたかなものになっています。おじいさんやおばあさん、近所の人、生活に障がいを感じている人など、あなたの近くには、どんな人がいますか。どんな交流をしていますか？

おじいさん・おばあさんとの交流

わたしたちが住む地いきには、多くのおじいさんやおばあさんが生活しています。各地いきで、おじいさんやおばあさんとさまざまな交流が行われています。

【高れい者しせつでの交流】（いしがみ、すかがわ小学校）

けいろうの日の行事に合わせて、しせつをほうもんしています。げきを見せたり、いっしょに歌を歌ったりして、交流をしています。



[たこ上げ交流会] (さらど小学校)

連だこやきょ大だこをおじいさんやおばあさんといっしょにあげ、交流をしています。みんなでいっしょに『おしるこ』を食べる楽しみもあります。



[おじいちゃん・おばあちゃん小学生] (ひるた小学校)

おじいさんやおばあさんに小学校へ来てもらって、わたしたちといっしょに楽しく学習をしています。



きんじょ ひと こうりゅう

近所の人との交流

【田植え・いねかり，イナゴとり】（さくやま小学校）

ち ひと た う し かた かた おし
地いきの人が，田植えの仕方，いねのかり方を教えてくれます。

あき こめ
秋には，おいしいお米がしゅうかくできます。また，イナゴとり
もいっしょに行きます。イナゴとりをした後は，おいしいつくだ
りょうり
に料理をつくってくれます。



【生き物調査】（うだかわ小学校）

ち せいそく い もの しら かつどう まいとし
地いきに生息している生き物を調べる活動をしています。毎年，
ち ひと こうりゅう み まわ まな
地いきの人と交流しながら，身の回りのしぜんについて学んでい
ます。



ち まつ [地いきのお祭り]

それぞれの地いきで大切にしているお祭りです。お祭りを通して、ち ひと こうりゅう ふか
て、地いきの人たちとの交流を深めています。



だいだいかぐら



どんど焼き



やたいまつり



大もじ引き

せいかつ しょう かん ひと こうりゅう
生活に障がいを感じている人との交流

がっこう とも こうりゅう しょうがっこう [とくべつしえん学校のお友だちとの交流] (ちかその小学校)



とくべつしえん学校に通うお友だちとゲームをして、いっしょに楽しむことができました。たくさんお話をし、仲良くなれました。

おじいさんやおばあさん、生活に障がいを感じる人、外国の人、さまざまな場所で活やくしている人など、わたしたちがゆたかな生活ができるのも、このような地いきの人たちのおかげなのです。

かんが
☆考えてみよう！

◎ ち かんが かんが か
地いきの方との交流で感じたことや考えたことを書いてみよう。



ひと よ
おうちのひとと読みましょう

しゃ かい ふく し きょうぎ かい しゃきょう そう だん
社会福祉協議会（社協）は、「こまっている人」の相談のお
はなし き
話を聞いて、どうしたらいいかいっしょにかんが しゃ やくしょ
考えたり、市役所や
ボランティアさんなどときょうりよく かい けつ いと ぐち み
協力して解決の糸口を見つけたりしま
す。また、「地いきできになること、こまっていること」など
ち
を地いきのみなさんといっしょに はな あ きょうりよく あ ち
話し合い、協力し合って、地
いきのよいところをい ち
を生かしながらか、よりよい地いきづくりをす
て つだ
るお手伝いをしています。

ち く いち いん ち しあわ
みなさんも地いきに暮らす一員です。みんなが地いきで幸せ
にすごせるように、じ ぶん
自分にできることやみんなといっしょにで
かんが
きることを考えていきましょう。

ふく し きょういく きょういく
福祉教育（ふくし共育）

しない がっこう しょう ちゅうがくせい じ ぶん
市内の学校で、小・中学生が自分

たちにでき
ることをかんが
て つだ
えるお手伝
いをしてい
ます。



しゃ きょう
こども社協だより

しない しょう ちゅうがくせい はいふ ち
市内の小・中学生に配布し、地い

き福祉につ
いてお知ら
せしていま
す。



おお た わら し しゃかい ふく し きょうぎ かい かつどう
大田原市社会福祉協議会では、こんな活動をしています。

あんしんせいかつ み まも じぎょう
安心生活見守り事業

ち かた ちゅうしん こう しゃ みまも
地いきの方が中心になり、高れい者などの見守り
だ でんきゅう こうかん て
や、ゴミ出し、電球の交換など、ちょっとしたお手
つだ かつどう とお ち
伝いなどをします。また、この活動を通して、地い
きをつながりがつよ ち
強くなります。



ひと よ
おうちのひとと読みましょう

あか は ね きょうどう ぼ きん じ ぶん
赤い羽根共同募金は、「自分のまちをよくするしくみ」として、
だれ ち あんしん く おこな
誰もが地いきで安心して暮らせるまちづくりのために行われて
います。

せん ご しょうわ ねん こま ひと たす あ
戦後の昭和 22 年，困っている人たちをみんなで助け合っ
ていこうという助け合いの気持ちから始まりました。現在も，毎
とし がつ ついたち がつ にち ち がっ こう ぼ きん かつ どう
年 10 月 1 日から 12 月 31 日まで，地いきや学校で募金活動が
おこな
行われています。

☆ おお た わら し ない あつ ぼ きん つか
大田原市内で集まった募金の使いみち

ち かんが
みんなで地いきを考える



けんない ふく し し せつ
県内の福祉施設
さいがい し えんじゅんび きん
や災害支援準備金



ふく し きょういく ふく とく ほん
福祉教育副読本
い はっこう
「とも生きる」の発行



30%

ぼ きん よ
募金と呼びかける人も
募金をする人も
みんながボランティア！

あつ
みんなで集める



ひとり暮らし
こう しゃ
高れい者などに
べんとう とど
お弁当を届ける
がたしよくじ
「ふれあい型食事
サービス」



70%

し ない こ こう
市内の子どもたちや高れ
しゃ しょう かん
い者，障がいを感じている
かた し えん かつ どう
方などを支援する活動



よ
おおたわらを良くする
おうえんじょせいじぎょう
しくみ応援助成事業

みんなで使う みんなで生かす

資料 3

障がいて何だろう？

おうちの人と読みましょう

ともに生きる地いきづくりは、たくさんの人とお話をして、お互いのことを知り、理解することから始まります。
大田原市にもいろいろな人が住んでいます。お話を聞いてみましょう。



①あなたのことを教えてください。

けがで腰から下が動かないので、車いすを使っています。車を運転して、いろいろなところに出かけています。地域のいろいろな行事にも参加しています。



私は45歳ですが、字を「読むこと」が苦手です。文字の一部がぼけて見えたり、重なって見えたりします。字体によっては、文字が図形のように見えてしまうこともあります。スマートフォンの文字読み上げアプリなどを活用しながら生活しています。

私はストーマという人工膀胱を装着しています。周りからは分かりにくいので、多目的トイレや電車の優先席を使用した時に、「なんであなたがここを使用しているんだ！」と誤解されてしまうことがあります。年1回開催される、同じ「オストメイト」の人との交流会を楽しみにしています。



※オストメイト…様々な病気や事故などにより、お腹に排泄のための「ストーマ」を付けている方



私の息子は、知的な発達に遅れがあります。考えることや行動することに時間がかかったり、言葉で伝えることやコミュニケーションが難しかったりします。

見た目では分かりにくいのですが、私は統合失調症という病気で、幻聴や妄想の症状に悩んでいます。意欲がなくなったり、人とのかかわりにくくなったりする時もあります。就労支援の事業所で働いています。



私は、仕事中に相手から新しいことを一気に説明されて、分からなくなってしまうことがあります。情報量が多いと、自分の中でうまく整理することができず、仕事がなかなか進まなくて困っています。



②わたしたちは、どうすることが大切ですか？

くるま　つか　ひと　くるま　つか　り
車いすを使っている人たちでも、車いすを使うようになった理
ゆ　さま　さま　ひと　せい　かつ　じょうきよう
由は様々で、人によって生活のしにくさや状況が違います。ぜひ、
ひと　り　ひと　り　し　おも
一人一人のことを知ってほしいと思います。



も　じ　み　かた　ちが　し　ぶんしょう　く　ぎ
文字の見え方が違うことを知ってほしいです。文章を区切ったり、
ふりがなをふったりすると読みやすくなるので、協力してもらえたら
うれしいです。

ヘルプマーク※を持っているので、必要なときは力を貸してくだ
さい。「オストメイト」でも、趣味の旅行を楽しんだり、スポーツ
ちようせん　ない　ぶ　しょうがい　し
にも挑戦したりしています。内部障害のことを知ってほしいです。



※ヘルプマーク… (P33 参照)



たくさんのことを一度に言わず、分かりやすく物事を伝えて
ください。一緒に考えること、感じることを、心の声に耳を傾け
てください。

げんちよう　もう　そう　びよう　き　しょうじよう　ほん　にん　いち　ばん　くる
幻聴や妄想など、病気の症状には本人が一番苦しんでいま
す。驚くこともあるかもしれないけれど、病気によりいろい
しょう　じよう　わ
ろな症状があることも分かってほしいです。



ゆっくり、はっきりと伝えてほしいです。メモをとったり、
ろく　おん　じ　かん　おな　かく　にん
録音したりする時間をください。また同じことを確認するかも
しれませんが、おこ　やさ　せつ　あん　しん　はたら
しませんが、怒らず優しく接してもらえたら、安心して働く
ことができます。



① 私はろう者です。ろう者の中には、生まれつき聞こえないため日本語を聞いたことがなく、日本語が苦手な人がいます。ろう者同士では日本手話で話をします。日本手話はジェスチャーや日本語に合わせて表現するのではなく、独自の言語です。

② 日本語はろう者にとって第2言語なので、文字の情報は助かりますが、ろう者にとって分かりにくい文章が多くて困ることもあります。日本語が苦手な人も多いので、筆談をするときは、短くはっきりとした文章で書いてほしいです。

① 私は重度の難聴です。普通の会話をしている声はほとんど聞こえません。中途失聴・難聴者は、声で話せる人が多いので、聞こえていると勘違いされることがあります。補聴器をつけていますが、呼ばれても気がつかないことが多く、無視されたと勘違いされてしまうことがあります。

② 口の形を読むことができる人や、声が少し聞こえる人もいますので、マスクを外してゆっくりはっきりと話してほしいです。大勢で話しているときは、筆談してくれると助かります。



一人一人、違うんだね！色々な人と、もっとお話をしてみたいなあ！

「ろう者」と「難聴者」の手話の違いを見よう！



ろう者の手話



中途失聴・難聴者の手話

～障がいって何だろう？～

みなさんは、障がいとは何だと思いますか。

障がいとは、生活のしにくさのことをいいます。そして、生活のしにくさは社会のなかにあります。

たとえば、車いすを使っている人がお店に入ろうとしますが、入口の前には段差があって入れません。そこに段差があるということが、その人にとっての生活のしにくさです。

生活のしにくさは、一人一人ちがいます。生活のしにくさがなくなるように、その人に合わせた対応をすることが大切です。

そのことで、みんなが生活しやすい社会につながります。

コラム①

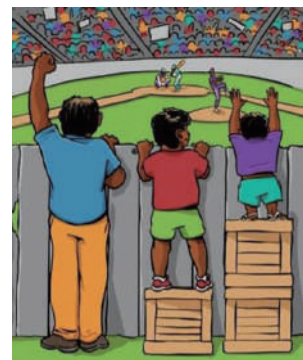
「平等」と「公平」について考えてみよう

「平等」と「公平」は似た言葉ですが、どのようなちがいがあるのでしょうか。



3人に同じ踏み台を同じだけ配るのが「平等」

右のイラストなら
みんなが同じように
楽しめるね！



3人が同じように楽しめることが「公平」

コラム②

合理的はいりよ～ともに生きる社会を目指して～

社会のなかでの困りごとがなくなるように、話し合い、お互いを理解し、一人一人の持ちようや場面に合わせて無理なく協力して取り組むことを「合理的はいりよ」と言います。

平成28年4月から始まった障害者差別解消法では、合理的はいりよを行うことを求めている。みんながその人らしさを認め合いながら、ともに生きる社会（共生社会）をつくることを目指しています。

資料4 市内の主な福祉施設・機関マップ

おうちのひととよみましよう

○大田原地区

- 1 晴風園
- 2 晴風園みどりの郷
- 3 やすらぎの里大田原
- 4 やすらぎ舎
- 5 若草園
- 6 那須共育学園
- 7 那須共育学園レスピット
- 8 リフレ
- 9 藍
- 10 四季の風
- 11 かねだの里
- 12 つばさ
- 13 つばさ佐久山事業所
- 14 おおたわらマロニエホーム
- 15 おおたわらマロニエデイサービスセンター
- 16 おおたわらマロニエデイケアサービス
- 17 なす療育園
- 18 サポートハウス那須
- 19 おおたわら風花苑
- 20 SELPみなと
- 21 hikari no café
- 22 エルムの園
- 23 joy's
- 24 smile

- 福祉関係
- 高れい者関係
- 障がい児(者)関係
- 児童関係

- 19 にちにちそうみはら
- 20 にちにちそうふじみ
- 21 にちにちそう
- 22 にちにちそうかじや
- 23 にちにちそうもとまち
- 24 すずらん
- 25 同仁苑
- 26 あすなろ・あべさんち
- 27 椿寿荘
- 28 デイケアセンターおおぞら
- 29 だいな若草デイサービス

○湯津上地区

- 30 ほのぼの園
- 31 ほのぼの

○黒羽地区

- 32 かをる
- 33 山百合荘
- 34 山百合荘うぐいすの郷
- 35 ワークハウス大田原
- 36 かりいほ
- 37 あゆも
- 38 hikari no café蜂巢小珈琲店



☆市内には、この他にもたくさんの施設があります。

○その他の施設・機関

- ◆ 保育所(11か所)
- ◆ 子育て支援センター(4か所)
- ◆ 子育てサロン(3か所)
- ◆ つどいの広場(2か所)
- ◆ 高齢者ほほえみセンター(24か所)…地図★マーク
- ◆ 地域包括支援センター(3か所)
- ◆ 障害者相談支援センター(1か所)

○大田原市社会福祉協議会

- 栃ぎけんきょうどうぼきんかいおおたわらしかい
- 栃木県共同募金会大田原市支会
- 38 本所
- 39 湯津上支所
- 40 黒羽支所

○大田原市役所

- 41 本庁舎
- 42 湯津上庁舎
- 43 黒羽庁舎

○栃木県の機関

- けんぽくけんこうふくし
- 県北健康福祉センター
- けんぽくじどうそうだんじょ
- 県北児童相談所
- なすとくべつしえんがっこう
- ◆◆ 那須特別支援学校



こう うんてんしゃひょうしき
高れい運転者標識
うんてんめんきょ さいいじょう ひと
運転免許をもつ70歳以上の人
が、くるま
車につけるマークです。



しんたいしやう しゃひょうしき
身体障がい者標識
うんてんめんきょ あし て からだ
運転免許をもつ足や手など体
にしょう ひと くるま
障がいがある人が、車につけるマ
ークです。

ハート・プラスマーク



からだ しんそう はい
体のなか(心臓、肺、じん
ぞう しょう ひと
臓など)に障がいのある人
あらわ
を表しています。

このマークをつけてい
ひと み でんしゃ ゆうせんせき
る人を見かけたら、電車などの優先席
けいたいでんわ しょう ひか
をゆずったり、携帯電話の使用を控え
たりしましょう。

国際シンボルマーク



しょう
障がい
しゃ つか
者が使え
るたて物
やしせつ
であることを表す、世
かいきやうつう
界共通のマークです。
くるま つか
車いすを使っている
ひと
人だけではなく、すべ
てのしょう たいしやう
障がいが対象で
す。

耳マーク



みみ き
耳が聞
こえない
ひと き
人、聞こ
えにくい
ひと
人へのはいりよを表す
マークです。このマー
クを見かけたら、ゆっ
きはな しゅわ
くりと話したり、手話
ひつだん
や筆談をしたりなど、
はいりよをしましょう。

ほじょ犬マーク



けん
これは、身体障がい者
しんたいしやう しゃ
ほじょけんほう ひろ
補助犬法を広めるため
のマークです。お店の入
みせ いり
口などに表示され、「補
ぐち ひやうじ ほ
助犬をこころよく受け入れます」という
じょけん う い
ことを表します。
あらわ
補助犬とは、もうどう犬、介助犬、ちょ
うどう犬のことです。きれいに管理さ
れ、しゃかい くんれん
社会のマナーも訓練しています。

おもいやり駐車スペース利用者証



ちゅうしゃ りやうしゃしやう
栃木県では、お店や病院な
どに、しょう しゃ こう しゃ
ど、障がい者や高れい者な
いどう ひつよう
ど、移動にはいりよが必要な
ひと つか ちゅうしゃ
人が使える「おもいやり駐車
スペース」があります。
りやうしゃしやう ひつよう ひと しゃくしょ もう
「利用者証」が必要な人は、市役所で申しこ
みします。

ヘルプマーク



そく からだ しょう
ぎ足や体のなかに障がいが
ある人など、外見からは障がい
ひと がいけん しょう
を感じていることが分からな
かん わ
い人が、まわりに手助けやはい
ひと てだす
りよが必要と知らせるマークです。
おたわらし さくせい
大田原市では、ヘルプカードを作成して
います。カードには、どんな手助けをして
か
ほしいか書きます。

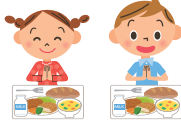
ないかく ふ こうせいのうどうしやう けい しちやう いっぱんしゃだんほうじんぜん にほんなんちょうしゃ ちゅうとしつちやうしゃだんたいれんこうかい とちぎけん
※内閣府、厚生労働省、警視庁、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会、栃木県、
おたわらし さんこう さくせい
大田原市のホームページを参考に作成しています。

(1) 基本理念

- ① 子どもの幸福を第一に考え、子どもの権利を尊重し、子どもが安心して自分らしく生きることをできるまちづくりを進めます。
- ② 子どもの権利の意義について理解を深め、子育て及び教育の環境を整え、子どもがみずからの成長を実感し、豊かに育つことができるまちづくりを進めます。
- ③ 地域の社会資源を有効に活用し、協働して子育てに取り組み、子どもの権利が最大限に守られ、あらゆる場に参加できるまちづくりを進めます。

(2) 定める権利

1 安心して生きる権利



心身ともに健康で命が守られ、差別や暴力を受けない。
かけがえのない自分を大切に、一人の人間として尊重される。

2 学ぶ権利



子ども同士が協調し、様々なことを学び、豊かに育つことができる。

3 自分を守り、守られる権利



あらゆる権利が守られ、自分を守るために必要な情報や知識を得ることができる。

4 参加する権利



自由に意見をあらわしたり、集まって仲間を作ったりできる。

ちょっと豆知識

ヤングケアラーを知っていますか？

ヤングケアラーとは、本来大人が行うべき家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。

家事や家族の世話に時間を取られ、勉強がおろそかになり、本来子どもが経験する団体行動等の活動ができないため、



コミュニケーション能力が低くなる可能性があります。何より、子どもが子どもらしく生きることができません。ヤングケアラーを知っている、もしくは自分がそうかもしれないと思ったら、専門の相談機関に相談してください。



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

～福祉とは、みんなの「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせ」

じぶんのしあわせ、みんなのしあわせを、いっしょに考えていくこと～

あなたは、「ともに生きる」を読んでどんなことを考えましたか。

この本を、福祉のこと、自分のこと、友だちのこと、家族のこと、地域のことなどを考えるきっかけにしていいただければと思います。

あなたの心の中で生まれた「福祉」の芽が大きく育ち、すてきな花を地域で咲かせることを願っています。

おわりに、「ともに生きる」を編集するにあたり、ご協力いただきましたみなさまに、心より感謝申し上げます。

おおたわら小・中学校福祉教育(ふくし共育)研究会

会 長	飯 村 成 子 (大田原市立奥沢小学校校長)
副 会 長	國 嶋 泰 志 (大田原市立野崎中学校教頭)
副 会 長	小 西 久美子 (大田原市ボランティア連絡協議会会長)
アドバイザー	大 石 剛 史 (国際医療福祉大学医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科准教授)

小学校下学年部会

部 会 長	阿 部 典 世 (大田原市立大田原小学校教諭)
副 部 会 長	和 氣 隆 (大田原市生涯学習推進協議会会長)
委 員	高根沢 加奈子 (大田原市立西原小学校教諭)
	益 子 優 樹 (大田原市立紫塚小学校教諭)
	田 口 由 衣 (大田原市立市野沢小学校教諭)
	正 津 和 男 (大田原市立金丸小学校教諭)
	吉 成 恵 子 (大田原市立川西小学校教諭)
	矢 口 晃 之 (大田原市学校教育課指導主事兼社会教育主事)
	増 渕 キヨ子 (湯津上地区社会福祉協議会評議員)
	平 野 一 樹 (ふくし共育ボランティアグループささえ)
	和 久 千夏子 (大田原市障害者等保護者会会長)

※ 敬称略、所属は令和5年3月現在です。

おおたわらしみんけんしょう
大田原市民憲章

一、わたしたちは

自然を愛し 環境をととのえ

大田原を美しいまちにしましょう

一、わたしたちは

歴史と伝統を生かし よい風習をそだて

大田原を文化の高いまちにしましょう

一、わたしたちは

心身をきたえ 仕事にはげみ

大田原を豊かなまちにしましょう

一、わたしたちは

若い力をそだて としよりをうやまい

大田原を明るいまちにしましょう

一、わたしたちは

きまりを守り なごやかな家庭をつくり

大田原を住みよいまちにしましょう

福祉教育副読本「ともに生きる」

平成4年3月 初版発行
平成7年3月 第1回改訂版発行
平成10年3月 第2回改訂版発行
平成15年3月 第3回改訂版発行
平成20年3月 第4回改訂版発行
平成25年3月 第5回改訂版発行
平成30年3月 第6回改訂版発行
令和5年3月 第7回改訂版発行

発行者 社会福祉法人 大田原市社会福祉協議会
大田原市本町1-3-1 市役所A別館(電話:0287-23-1130)
印刷所 (有)アート美術印刷

※ 無断転載お断りいたします。